

9 チャンネル マルチビューワ DMV-900 NTSC

概要

DMV-900 は、非同期の TV カメラを最大 9 台接続して、画面に 4 分割、9 分割表示する機器です。

特長

● 非同期の TV カメラを使用できますので、システム アップが簡単にできます。	➤4 ページ システム例
● 映像出力 1 より単画面 1～9 チャンネル、4 分割画面、9 分割画面を表示し集中監視ができます。	➤7 ページ 画面表示
● 映像出力 2 より単画面 1～9 チャンネル、4 分割画面を表示できます。	➤21 ページ 9-1.VIDEO OUT2
● 分割画面に任意のカメラ入力映像を配置できます。	➤22～23 ページ 9-6.SCREEN PLACEMENT
● 自動切換え表示(オート シーケンス)機能を備えています。	➤17 ページ 5.自動切換えの設定
● 映像サイズを選択できます。(ノーマル/ラージ)	➤22 ページ 9-5.SCREEN SIZE
● アスペクト比を選択できます。(4:3 / 16:9)	➤19 ページ 7.アスペクト比の設定
● 各チャンネルに最長 8 文字のタイトルを挿入できます。	➤15 ページ 4.タイトルの設定
● 日付・時刻表示機能を備えています。	➤14 ページ 3.日時表示の設定
● アラーム入力端子またはリモート入力端子を備えていますので、センサ等を組み合わせて外部から制御できます。	➤6 ページ アラーム/リモート入出力端子の接続例と機能
● アラーム発生情報を最大 100 件まで記録することができます。	➤11 ページ 1.アラームの設定
● ビデオ ロス検出情報を最大 100 件まで記録することができます。	➤13 ページ 2.ビデオ ロスの設定
● アラーム信号出力、ビデオ ロス信号出力を備えていますので、それぞれブザー等を接続することができます。	➤6 ページ アラーム/リモート入出力端子の接続例と機能
● ボタン操作を禁止するロック機能を備えています。	➤10 ページ ボタン ロック
● RS-232C または RS-485 の外部制御を備えています。	➤5 ページ
● 高さ 44(mm)の省スペース設計です。	➤24 ページ 製品仕様
● 19 インチ ラック マウントが可能です。(取付け金具は別売品)	➤23 ページ ラック マウント方法

- 9 チャンネル マルチビューワ **DMV-900** をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	1	3.日時表示の設定(TIME SIGNAL)	
各部の名称とはたらき		3-1.30SEC.ADJUSTMENT	14
■前面部	3	3-2.CLOCK ADJUSTMENT	14
■背面部	4	3-3.DISPLAY	15
接続方法		3-4.DISPLAY RANGE	15
■システム例	4	4.タイトルの設定(TITLE)	
■RS-485 の接続	5	4-1.SET SELECT	15
■RS-232C ピン アサイン	5	4-2.POSITION CHANNEL SELECT	16
■アラーム/リモート入出力端子の接続例と機能	6	4-3.DISPLAY	16
基本動作		4-3-1.SINGLE SCREEN	16
■電源立上げ	7	4-3-2.DIV.4 SCREEN	16
●デフォルト セット(全項目)	7	4-3-3.DIV.9 SCREEN	17
●デフォルト セット		5.自動切換えの設定(AUTO SEQUENCE)	
(タイトル,アラーム履歴,ビデオ ロス履歴以外)	7	5-1.SINGLE SCREEN	17
■モニタ出力	7	5-2.DIVISION SCREEN	17
●映像出力 1	7	5-3.MODE	18
●映像出力 2	7	6.通信の設定(COMMUNICATION)	
■画面表示	7	6-1.SLAVE ADDRESS	18
●単画面表示	7	6-2.DATA RATE	18
●分割画面表示	8	6-3.PARITY	18
●自動切換え表示(オート シーケンス動作)	8	6-4.STOP BIT	18
■アラーム動作	9	6-5.DATA LENGTH	18
●アラーム信号出力	9	7.アスペクト比の設定(ASPECT RATIO)	
●アラーム動作時画面表示	9	7-1.SINGLE SCREEN	19
●アラーム動作の解除	9	7-2.DIV.4 SCREEN	19
■ビデオ ロス動作	9	7-3.DIV.9 SCREEN	20
●ビデオ ロス信号出力	9	8.映像レベルの調整(VIDEO ADJUSTMENT)	
●ビデオ ロス表示	9	8-1.BRIGHTNESS	20
●ビデオ ロス表示の解除	9	8-2.CONTRAST	20
■ボタン ロック	10	8-3.SATURATION	21
●ロック方法	10	8-4.HUE	21
●ロック解除方法	10	9.その他の設定(OTHERS)	
メニュー設定		9-1.VIDEO OUT2	21
■メニュー表示	10	9-2.CONNECTOR IN	21
■メニューの操作方法	10	9-3.BORDER LINE	22
1.アラームの設定(ALARM)		9-4.POWER ON SCREEN	22
1-1.HISTORY	11	9-5.SCREEN SIZE	22
1-1-1.ALARM HISTORY	11	9-6.SCREEN PLACEMENT	22
1-2.HISTORY ERASE	12	9-6-1.DIVISION 4*	22
1-3.MODE	12	9-6-2.DIVISION 9	23
1-4.POLARITY	12	ラック マウント方法	23
1-5.DURATION TIME	12	製品仕様	24
1-6.RETURN	12	故障かなと思う前に…	25
1-7.HISTORY NUMBER	12	品質保証規定	25
1-8.DISPLAY	12	おことわり	25
2.ビデオ ロスの設定(VIDEO LOSS)			
2-1.HISTORY	13		
2-1-1.VIDEO LOSS HISTORY	13		
2-2.HISTORY ERASE	13		
2-3.SET	13		
2-4.DISPLAY	14		

安全上のご注意 かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

 警告	
●本機のケース・裏パネル等はずさない！ 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。	 
●本機を濡らさない！ 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	  
●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！ 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 
●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！ 感電の原因となることがあります。	
●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！ ほこりによりショートや発熱が起って火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。	
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。	
●雷が鳴り出したら使わない！ 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。	
●アース線を接地する 感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。 爆発や火災の原因となります。	



警告

●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！ 火災・感電の原因となります。	
●煙が出ている、変なおいいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。	
●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。	
●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。	
●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！ 火災の原因となることがあります。	



注意

●本機の上にものを置かない！ バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。 また、重みによって故障の原因となることがあります。	
●コード類は正しく配線する！ ・電源コードを熱器具に近づけないでください。 ・電源コードを本機の下敷きにしないでください。 ・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。	
●設置場所にご注意ください！ ・不安定な場所に置かないでください。 ・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。 ・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。 ・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。 ・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。 ・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。 ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。	
●本機の通風孔をふさがない！ 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。 ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。 ・風通しの悪い狭い所に押し込む。 ・じゅうたんや布団の上に置く。 ・テーブルクロスなどをかける。	

安全上のご注意 かならずお守りください

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。



注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。

機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください

電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。

年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください

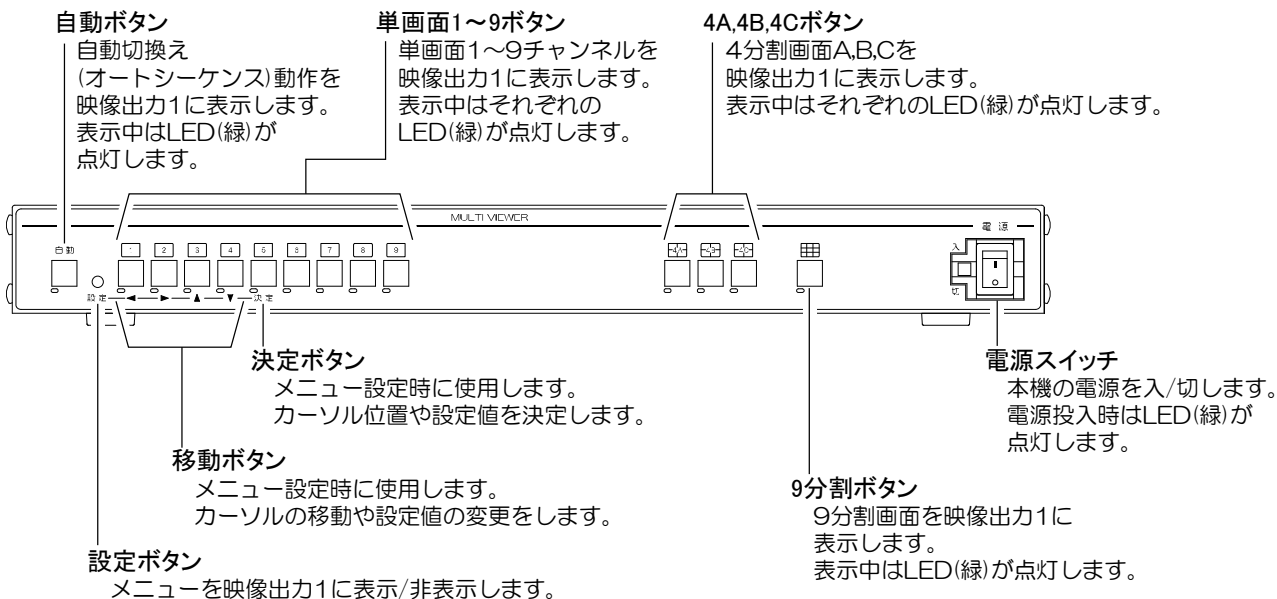
汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。

このとき、液が内部に入らないように注意してください。

ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

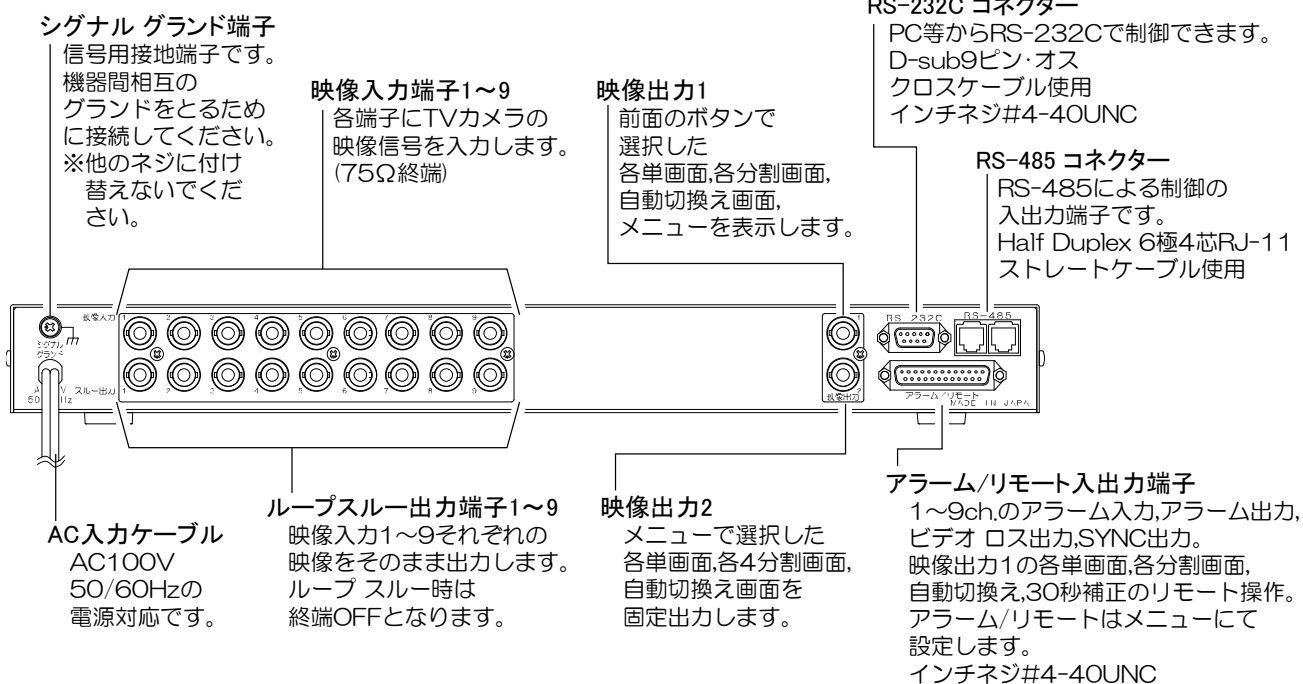
各部の名称とはたらき

■前面部



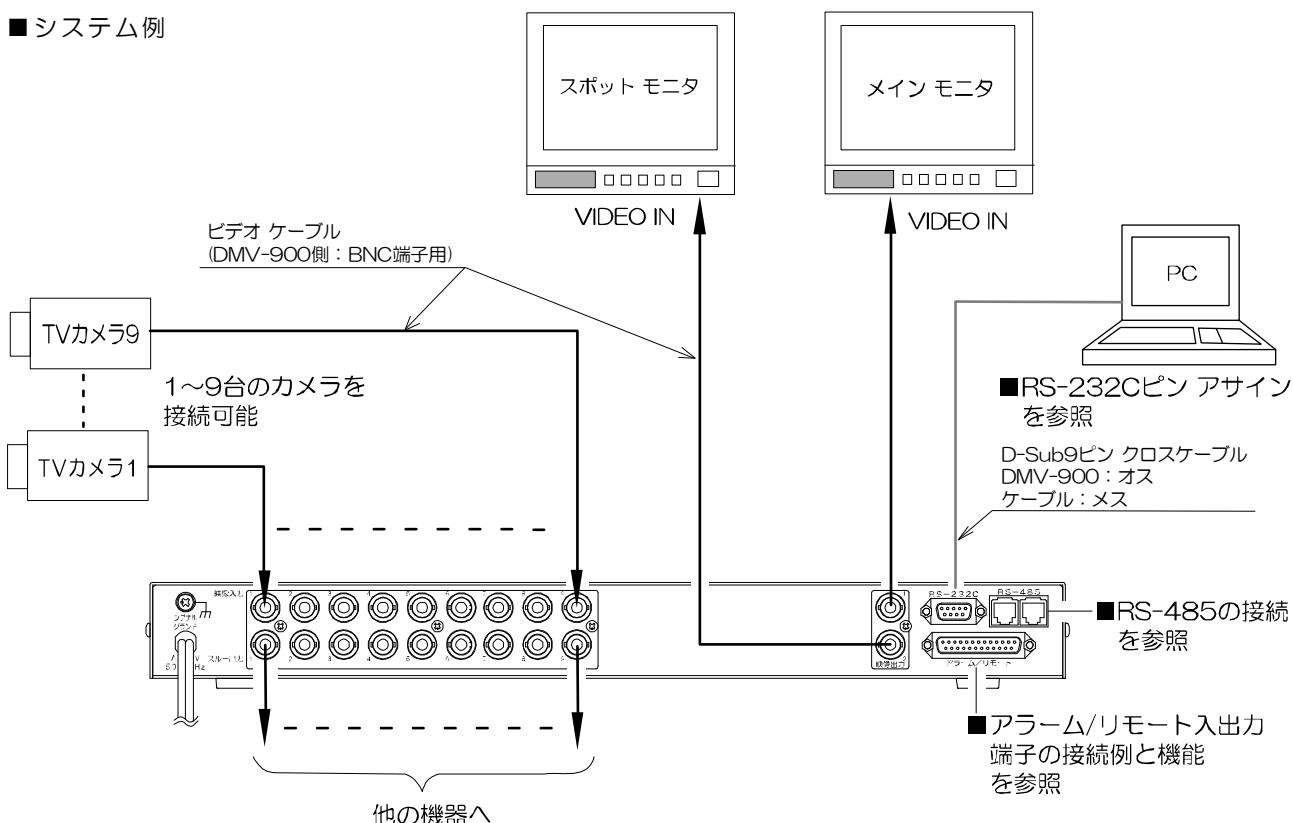
各部の名称とはたらき

■ 背面部



接続方法

■ システム例



- 注意**
- 電源はすべての接続が終わってからつないでください。
 - 電源をつなぐ前にならずコンセントの電圧を確認してください。
 - 本機の各映像入力端子および出力端子には電圧を加えないでください。
 - シグナル グランド端子は、備え付けのネジを使用し、他のネジに付け替えないでください。

接続方法

■RS-485 の接続

- 注意
- 電源をつなぐ前には必ずコンセントの電圧を確認してください。
 - 本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないでください。
 - RS-485 通信を使用時は RS-232C 通信は使用できません。
 - カスケード接続内に本機以外の機器があるときは一斉送信ができません。
 - 一斉送信時はアンサーバックがありません。

本機の RS-485 は半二重通信 (Half duplex) 方式です。

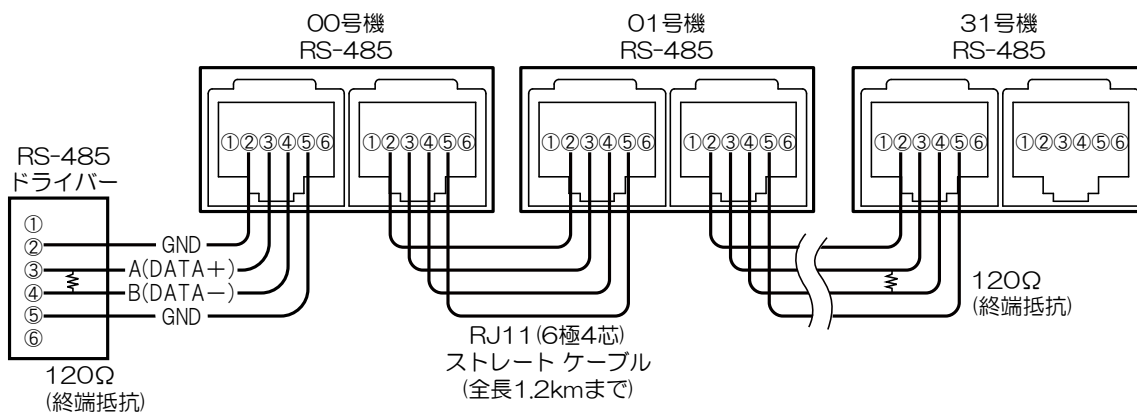
接続前にあらかじめ各機の号機 (00~31) を設定してください。

(18 ページ **6-1.SLAVE ADDRESS** 参照)

31 号機までカスケード接続できます。ケーブルは全長 1.2km まで通信可能です。下図のように終端抵抗を取りつけてください。

RS-485 ドライバーより号機を指定して信号を送信します。

スレーブ アドレスを “FF” として送信するとブロードキャスト (一斉送信) となります。

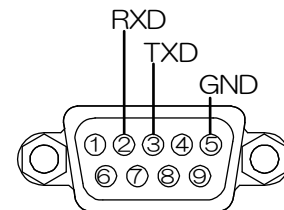


■RS-232C ピン アサイン

本機の RS-232C は三線式 (RXD, TXD, GND) で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス WEB サイトよりダウンロードできますのでご利用ください。

<http://www.n-artics.co.jp/download/>

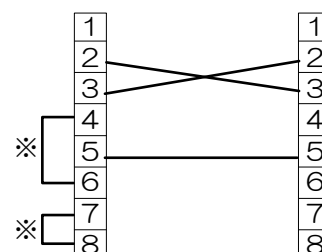


D-Sub9 ピン (オス)

※フロー制御が必要な場合は PC (コントローラー) 側の

④-⑥, ⑦-⑧を短絡してください。

PC (コントローラー) 側 機器側



接続方法

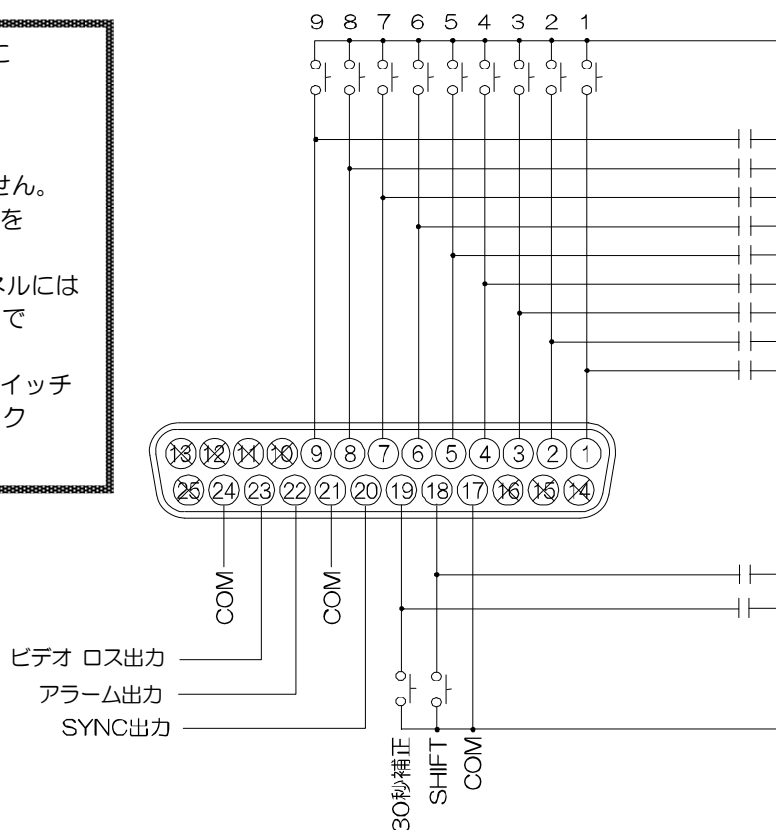
■ アラーム/リモート入出力端子の接続例と機能

右の配線図を参考にして接続してください。

※メニューにてアラームまたはリモートを設定してください。

(21 ページ 9-2.CONNECTOR IN 参照)

- 注意 ●アラーム機能とリモート機能は同時に使用できません。
- リモート信号により映像出力 2 の表示切換えはできません。
 - メニュー表示中は信号を受け付けません。
 - アラーム/リモート信号入力には電圧を加えないでください。
 - TV カメラを入力していないチャンネルにはアラーム/リモート信号を入力しないでください。
 - ノイズの多い場所では入力、およびスイッチの両端に、0.01~0.1 μ F のセラミックコンデンサーを取り付けてください。



PIN No.	アラーム機能	リモート機能 (映像出力 1)	PIN No.	アラーム機能	リモート機能 (映像出力 1)
1	CH.01 入力	単画面 CH.01 表示 +SHIFT 4 分割 A 表示	14	N.C.(絶対に接続しないでください)	
2	CH.02 入力	単画面 CH.02 表示 +SHIFT 4 分割 B 表示	15	N.C.(絶対に接続しないでください)	
3	CH.03 入力	単画面 CH.03 表示 +SHIFT 4 分割 C 表示	16	N.C.(絶対に接続しないでください)	
4	CH.04 入力	単画面 CH.04 表示	17	COMMON	
5	CH.05 入力	単画面 CH.05 表示 +SHIFT 9 分割表示	18		SHIFT
6	CH.06 入力	単画面 CH.06 表示	19		30 秒補正
7	CH.07 入力	単画面 CH.07 表示	20		SYNC 出力 同期信号(75 Ω 終端)出力
8	CH.08 入力	単画面 CH.08 表示	21		COMMON
9	CH.09 入力	単画面 CH.09 表示 +SHIFT 自動切換え	22	アラーム出力 (1~9 入力時出力) O.C. DC12V100mA 以下	
10	N.C.(絶対に接続しないでください)		23	ビデオ ロス出力(ビデオ ロス検出時出力) O.C. DC12V100mA 以下	
11	N.C.(絶対に接続しないでください)		24	COMMON	
12	N.C.(絶対に接続しないでください)		25	N.C.(絶対に接続しないでください)	
13	N.C.(絶対に接続しないでください)				

基本動作

操作上のご注意— この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

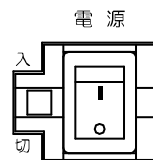
■電源立上げ

各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。
AC 入力ケーブルをコンセントにつなぎます。電源スイッチを入れてください。
このとき映像出力 1 から映像が出ていることを確認してください。

●デフォルト セット(全項目)

メニューの各設定値およびタイトル、アラーム履歴、ビデオ ロス履歴を工場出荷時設定に戻す操作です。
設定ボタンと決定ボタンを同時に押したまま電源スイッチを入れます。
画面に“DEFAULT SET ALL”の文字が点滅するまでボタンを押し続けてください。

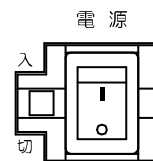
○
設定



●デフォルト セット(タイトル、アラーム履歴、ビデオ ロス履歴以外)

メニューの各設定値を工場出荷時設定に戻す操作です。
タイトルとアラーム履歴は工場出荷時設定に戻りません。
設定ボタンを押したまま電源スイッチを入れます。
画面に“DEFAULT SET”の文字が点滅するまでボタンを押し続けてください。

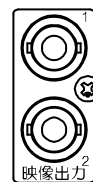
○
設定



■モニタ出力

●映像出力 1

前面ボタンで選択した単画面、分割画面、自動切換えを表示します。
アラーム入力のあったチャンネル映像および“ALARM”を表示します。
ビデオ ロスの“Loss”を表示します。メニューを表示します。



●映像出力 2

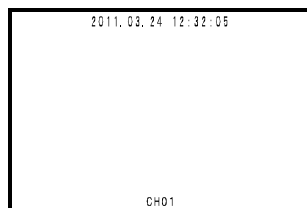
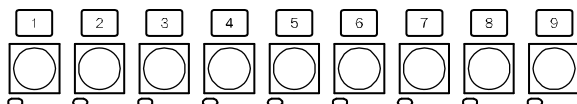
メニューで設定した、単画面 1～9 チャンネル、4 分割画面 A/B/C、自動切換えを固定表示します。
(21 ページ 9-1.VIDEO OUT2 参照)

- 注意
- 9 分割画面は表示しません。
 - 前面ボタンおよびリモート信号で画面表示を切換えることはできません。
 - メニューは表示しません。
 - アラーム動作およびビデオ ロスの表示はしません。
 - SCREEN PLACEMENT の設定は反映されません。(22 ページ 参照)

■画面表示

●単画面表示

1～9 ボタンを押すと単画面 1～9 チャンネルが映像出力 1 から出力されます。



ノーマル
4:3

左図は映像サイズがノーマル、アスペクト比が 4:3 のときの単画面表示例です。

映像サイズ(ノーマル/ラージ)およびアスペクト比(4:3 / 16:9)はメニューにて設定してください。

19～20 ページ 7.アスペクト比の設定(ASPECT RATIO)

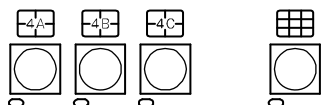
22 ページ 9-5.SCREEN SIZE 参照

基本動作

●分割画面表示

- 映像出力 1 の分割画面

4A/4B/4C/  ボタンを押すと、それぞれの分割画面が映像出力 1 から出力されます。



ボタン	分割画面	工場出荷時の表示チャンネル
4A	4 分割 A	1～4 チャンネル
4B	4 分割 B	5～8 チャンネル
4C	4 分割 C	9,1～3 チャンネル
	9 分割	1～9 チャンネル

※工場出荷時の表示チャンネルは、配置を変更できます。
(22 ページ 9-6.SCREEN PLACEMENT 参照)

- 映像出力 2 の分割画面

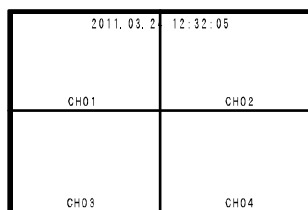
映像出力 2 から分割画面を出力したいときは、メニューで設定します。

(21 ページ 9-1.VIDEO OUT2 参照)

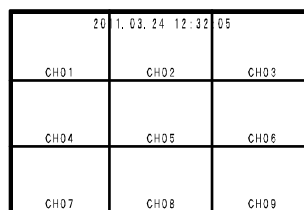
メニュー	分割画面	表示チャンネル
DIV.4A	4 分割 A	1～4 チャンネル
DIV.4B	4 分割 B	5～8 チャンネル
DIV.4C	4 分割 C	9 チャンネルのみ左上に表示し、他は黒色の画面

注意 ●表示チャンネルは、配置を変更できません。
●9 分割画面は表示しません。

下図はアスペクト比が 4:3、映像サイズがノーマルのときの各分割画面表示例です。
アスペクト比 (4:3 / 16:9) および映像サイズ (ノーマル/ラージ) はメニューにて設定してください。
19～20 ページ 7.アスペクト比の設定 (ASPECT RATIO) 22 ページ 9-5.SCREEN SIZE 参照



4 分割画面例



9 分割画面例

●自動切換え表示 (オート シーケンス動作)

- 映像出力 1 の切換わり方

自動ボタンを押すと、工場出荷時設定では映像が自動的に次の順で切換わります。

単画面 1→2→3→4→5→6→7→8→9→4 分割画面 A→B→C→9 分割→単画面 1→2→...



- 映像出力 2 の切換わり方

メニューの映像出力 2 の設定で “AUTO” を選択すると、工場出荷時設定では映像が自動的に次の順で切換わります。(21 ページ 9-1.VIDEO OUT2 参照)

単画面 1→2→3→4→5→6→7→8→9→4 分割画面 A→B→C→単画面 1→2→...

各画面の表示時間は 1～99 秒の間で設定できます。
また、スキップもできます。

17～18 ページ 5.自動切換えの設定 (AUTO SEQUENCE) の項目をご参照ください。

OTHERS

- ▷ 1. VIDEO OUT2-----AUTO
2. CONNECTOR IN----ALARM
3. BORDER LINE-----OFF
4. POWER ON SCREEN
5. SCREEN SIZE
6. SCREEN PLACEMENT
7. ESCAPE

基本動作

■ アラーム動作

背面のアラーム/リモート入出力端子 1～9 に信号入力があると、アラーム動作します。

アラーム動作はメニューに履歴が 100 件まで残ります。また、アラーム動作の設定を変更できます。

(11～12 ページ 1.アラームの設定(ALARM) 参照)

● アラーム信号出力

1～9 に信号入力があると、22 端子から信号を出力します。

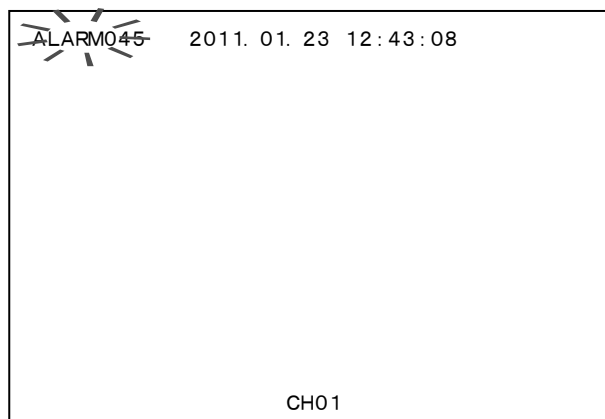
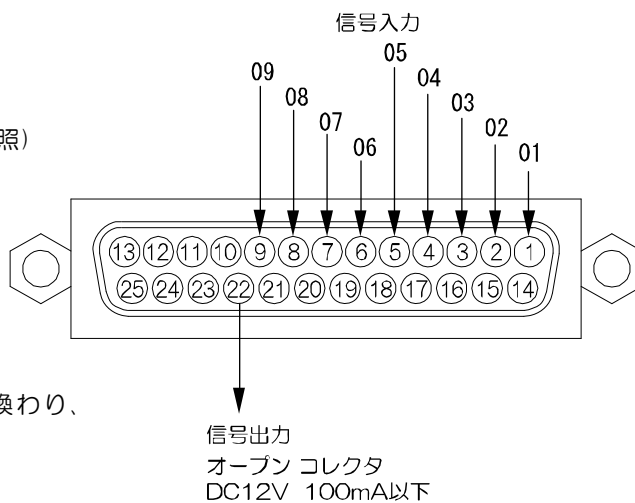
● アラーム動作時画面表示

映像出力 1 の映像は、アラームのあったチャンネルの単画面表示に切り変わり、画面左上に“ALARM”が点滅表示されます。

● アラーム動作の解除

アラーム動作が終了すると元の画面表示に戻ります。
即座にアラーム動作を解除したい場合は、自動/1～9/分割ボタンのいずれかを押してください。

注意 ●メニュー表示中はアラーム入力信号を受け付けません。



■ ビデオ ロス動作

映像入力 1～9 に映像が入力されていない状態を検出すると、ビデオ ロス動作をします。



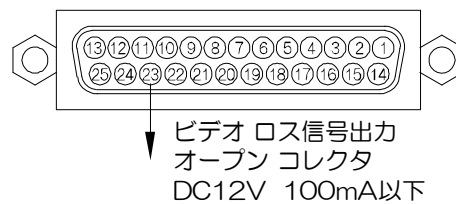
ビデオ ロス動作はメニューに履歴が 100 件まで残ります。

また、ビデオ ロス動作の設定を変更できます。

(13～14 ページ 2.ビデオ ロスの設定(VIDEO LOSS) 参照)

● ビデオ ロス信号出力

ビデオ ロスを検出すると、23 端子から信号を出力します。



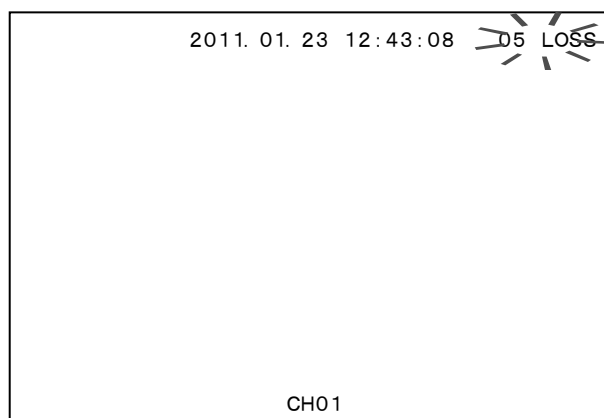
● ビデオ ロス表示

映像出力 1 の画面右上に“** Loss”が点滅表示されます。

**はビデオ ロスのあったチャンネルです。
複数のビデオ ロスがある場合は一番若い番号のチャンネルが表示されます。

● ビデオ ロス表示の解除

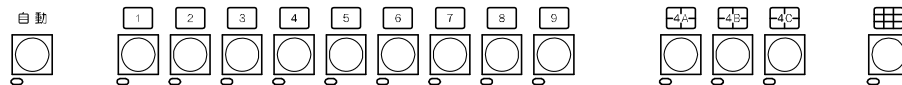
ビデオ ロスのチャンネルに映像が入力されるようになると、表示は解除されます。



基本動作

■ ボタン ロック

映像出力 1 を各単画面/各分割画面/自動切換え表示のいずれかの状態でロックし、他のボタン操作をできないようにすることができます。



注意 ●アラーム入力があった場合は、ロック中でも画面表示が切換わりアラーム動作をします。

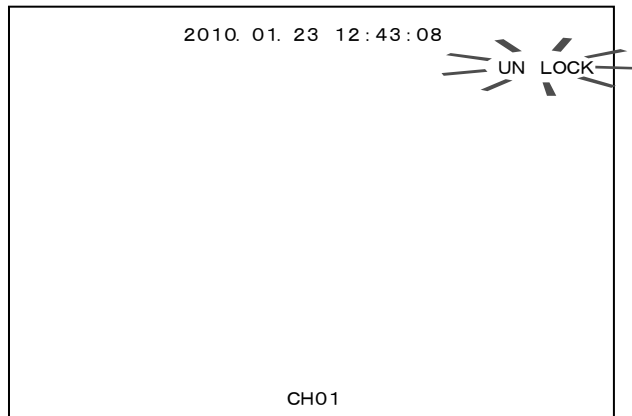
● ロック方法

自動/[1] ~ [9]/分割画面のいずれかロックしたいボタンを 1 秒間隔で 10 回連続して押します。

画面右上部に“LOCK”の文字が約 2 秒間表示され、その画面表示のままロックされます。ロック中にボタン操作をしようとすると、画面右上部に“LOCK”の文字が約 2 秒間表示されます。

● ロック解除方法

ロックされたボタンを 1 秒間隔で 10 回連続して押します。解除されると画面右上部に“UN LOCK”の文字が約 2 秒間表示されます。



メニュー設定

■ メニュー表示

設定ボタンを押すと、映像出力 1 からメニュー(MAIN MENU)が出力されます。メニューを終了させるには、設定ボタンを押します。

○ 設定

MAIN MENU 画面

MAIN MENU	
▷1. ALARM	アラームの設定.....(11~12 ページ)
2. VIDEO LOSS	ビデオ ロスの設定.....(13~14 ページ)
3. TIME SIGNAL.....	日時の設定.....(14~15 ページ)
4. TITLE	タイトルの設定.....(15~17 ページ)
5. AUTO SEQUENCE.....	自動切換えの設定.....(17~18 ページ)
6. COMMUNICATION.....	通信の設定.....(18 ページ)
7. ASPECT RATIO.....	アスペクト比の設定.....(19~20 ページ)
8. VIDEO ADJUSTMENT.....	映像レベルの調整.....(20~21 ページ)
9. OTHERS.....	その他の設定.....(21~23 ページ)



■ メニューの操作方法

● 設定したい項目を選ぶとき

▲,▼ボタンで設定したい項目にカーソル(▷)を合わせ決定ボタンを押すと、サブメニューが表示されるか、設定値が点滅します。

● 設定値を変更したいとき

設定値が点滅したら▲,▼ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

ALARM	
1. HISTORY	000
2. HISTORY ERASE	YES
▷3. MODE-----	INT
4. POLARITY-----	MAKE
5. DURATION TIME--	010SEC.
6. RETURN-----	ON
7. HISTORY NUMBER--	OFF
8. DISPLAY-----	ON
9. ESCAPE	

メニュー設定

●点滅を移動したいとき

◀,▶,▲,▼ボタンで点滅を移動させ、決定ボタンを押します。

●前のメニューに戻りたいとき

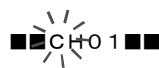
▲,▼ボタンで各サブメニューの“ESCAPE”の項目にカーソル(▷)を合わせ、決定ボタンを押すと前のメニューに戻ります。

●メニューを終了したいとき

設定値が点滅していないときに設定ボタンを押すと終了します。

TITLE SET

CHANNEL 01



Q 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A アイウエオカキクケコ
B C D E F G H I J K L サシスセソタチツテト
M N O P Q R S T U V W ナニヌネノハヒフヘホ
X Y Z a b c d e f g h マミムメモヤユエヨ
i j k l m n o p q r s ラリルレロワンアオツ
t u v w x y z - / < > ヤユヨ ° ° ° ~ : . ρ

注意 ●設定ボタンは次の状態では受け付けられず、メニューを表示/非表示できません。

- ・ボタン ロック中
- ・アラーム入力中
- ・メニューの値が点滅中(終了できません)

●映像出力 2 からはメニューを出力しません。

●メニュー表示中はアラーム/リモート入力を受付けません。

●■メニューの操作方法には基本的な操作方法が説明されています。より詳細な操作方法については次項からの各項目内で説明されています。

1. アラームの設定 (ALARM)

背面のアラーム/リモート入出力端子に信号入力があったときの、アラーム動作の設定をおこないます。



1-1. HISTORY

アラーム動作の履歴を表示します。

“1. HISTORY”の右側には記録されているアラームの件数を表示します。
最大 100 件まで表示します。
※工場出荷時設定 000

ALARM

- ▷ 1. HISTORY 035
2. HISTORY ERASE
3. MODE-----INT.
4. POLARITY-----MAKE
5. DURATION TIME--010SEC.
6. RETURN-----ON
7. HISTORY NUMBER-OFF
8. DISPLAY-----ON
9. ESCAPE

1-1-1. ALARM HISTORY

“1. HISTORY”にカーソル(▷)を合わせて決定ボタンを押すと ALARM HISTORY 画面(右図)が表示されます。この画面にはアラームの履歴(アラーム番号, チャンネル, 日付, 時刻)が表示されます。

履歴は“PAGE 01”～“PAGE 10”(右上表示)まで 10 件ずつ最大 100 件まで記録されます。PAGE を進めたり戻したりするには▲, ▼ボタンを押します。

履歴が 100 件を越えると、古い記録から消去されます。1 件目のデータは消去され、2 件目のデータが 1 件目に移動します。

ALARM HISTORY				PAGE 01
NO.	CH.	DATE	TIME	
001	05	2011. 01. 12	23:59:55	
002	01	2011. 01. 15	01:24:04	
003	03	2011. 02. 12	11:59:55	
004	05	2011. 02. 12	13:33:55	
005	03	2011. 02. 12	13:57:21	
006	04	2011. 02. 12	14:59:55	
007	01	2011. 02. 14	07:59:23	
008	05	2011. 02. 14	23:59:01	
009	01	2011. 02. 15	23:08:55	
010	02	2011. 02. 15	23:59:56	



決定

前の ALARM 画面に戻るには、決定ボタンを押します。

注意 ●アラーム履歴は、デフォルト セット(全項目)をおこなうと、すべて消去されます。

メニュー設定

1-2.HISTORY ERASE

アラーム履歴を消去します。カーソル(▷)を合わせて決定ボタンを押すと“NO”が点滅表示します。

▲,▼ボタンで値を変更し決定ボタンで決定します。

値	動作
YES	履歴を消去する
NO	履歴を消去しない

ALARM

```

1. HISTORY
▷2. HISTORY ERASE YES
3. MODE-----INT.
4. POLARITY-----MAKE
5. DURATION TIME--010SEC.
6. RETURN-----ON
7. HISTORY NUMBER-OFF
8. DISPLAY-----ON
9. ESCAPE
  
```

1-3.MODE

アラーム動作の保持モードを設定します。

値	動作
INT.	“5. DURATION TIME”で設定した時間、アラーム動作を保持する
EXT.	センサ等が入力されている間、アラーム動作を保持する

※工場出荷時設定 INT.

1-4.POLARITY

外部センサの検出接点の設定です。

“3. MODE”がINT.のとき有効です。

値	動作
MAKE	センサ等が閉じたとき(立下りエッジ)検出
BREAK	センサ等が開いたとき(立上りエッジ)検出

※工場出荷時設定 MAKE

1-5.DURATION TIME

アラーム動作の保持時間を設定します。(003~999 秒)

“3. MODE”がINT.のとき有効です。

※工場出荷時設定 10(秒)

1-6.RETURN

アラーム動作解除後のチャンネル表示を設定します。

値	動作
ON	アラーム前のチャンネル表示に戻る
OFF	アラームのあったチャンネル表示のまま

※工場出荷時設定 ON

1-7.HISTORY NUMBER

アラーム動作中のアラーム番号の表示を設定します。

値	動作
ON	画面左上に“ALARM***”と表示する(***はアラーム番号)
OFF	画面左上に“ALARM”と表示する アラーム履歴には記録する。

※工場出荷時設定 OFF

1-8.DISPLAY

アラーム動作中の“ALARM”の表示を設定します。

値	動作
ON	画面左上に“ALARM***”と表示する(***はアラーム番号)
OFF	“ALARM***”を表示しない。 アラーム入力のあった単画面チャンネルに切替わるのみ。

※工場出荷時設定 ON

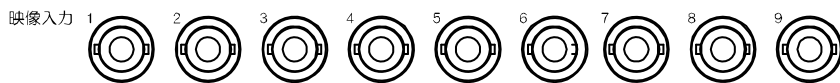
ALARM045- 2011. 01. 23 12:43:08

CH01

メニュー設定

2.ビデオ ロスの設定(VIDEO LOSS)

入力映像がなくなるとそのチャンネルのビデオ ロス状態を画面右上に表示したり、背面コネクタより信号出力して知らせます。



2-1.HISTORY

ビデオ ロスの履歴を表示します。

“1. HISTORY”の右側には記録されているビデオ ロスの件数を表示します。
最大 100 件まで表示します。
※工場出荷時設定 000

VIDEO LOSS

- ▷1. HISTORY 020
- 2. HISTORY ERASE
- 3. SET
- 4. DISPLAY-----ON
- 5. ESCAPE

2-1-1.VIDEO LOSS HISTORY

“1. HISTORY”にカーソル(▷)を合わせて決定ボタンを押すと VIDEO LOSS HISTORY 画面(右図)が表示されます。この画面にはビデオ ロスの履歴(ビデオ ロス番号, チャンネル, 日付, 時刻)が表示されます。

履歴は“PAGE01”～“PAGE10”(右上表示)まで 10 件ずつ最大 100 件まで記録されます。PAGE を進めたり戻したりするには▲, ▼ボタンを押します。

履歴が 100 件を越えると、古い記録から消去されます。1 件目のデータは消去され、2 件目のデータが 1 件目に移動します。

VIDEO LOSS HISTORY					PAGE01
NO.	CH.	DATE		TIME	
001	05	2011.	01.	12	23:59:55
002	08	2011.	01.	15	01:24:04
003	03	2011.	02.	12	11:59:55
004	05	2011.	02.	12	13:33:55
005	09	2011.	02.	12	13:57:21
006	04	2011.	02.	12	14:59:55
007	01	2011.	02.	14	07:59:23
008	05	2011.	02.	14	23:59:01
009	01	2011.	02.	15	23:08:55
010	06	2011.	02.	15	23:59:56

前の VIDEO LOSS 画面に戻るには、決定ボタンを押します。



決定

注意 ●ビデオ ロスの履歴は、デフォルト セット(全項目)をおこなうと、すべて消去されます。

2-2.HISTORY ERASE

ビデオ ロス履歴を消去します。カーソル(▷)を合わせて決定ボタンを押すと“NO”が点滅表示します。

▲, ▼ボタンで値を変更し決定ボタンで決定します。

値	動作
YES	履歴を消去する
NO	履歴を消去しない

VIDEO LOSS

- 1. HISTORY
- ▷2. HISTORY ERASE 000
- 3. SET
- 4. DISPLAY-----ON
- 5. ESCAPE

2-3.SET

ビデオ ロスの検出/非検出をチャンネルごとに設定します。

値	動作
ON	映像が入力されていないのを検出してビデオ ロスを表示,出力,記録する
OFF	映像が入力されていないのを検出しない

※工場出荷時設定 全チャンネル:ON

VIDEO LOSS SET

- ▷CH. 01-----ON
- CH. 02-----ON
- CH. 03-----ON
- CH. 04-----ON
- CH. 05-----ON
- CH. 06-----ON
- CH. 07-----ON
- CH. 08-----ON
- CH. 09-----ON
- ESCAPE

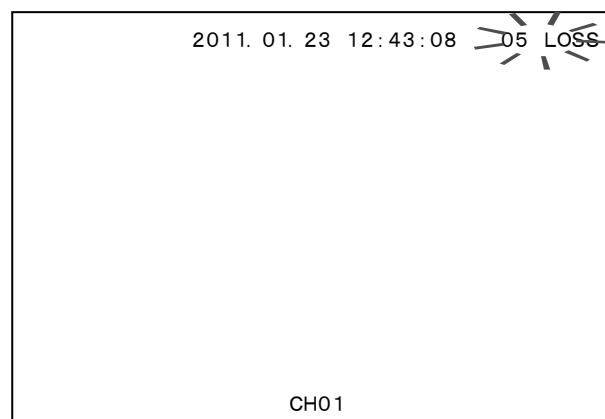
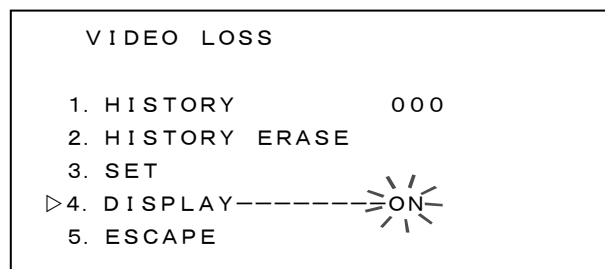
メニュー設定

2-4.DISPLAY

ビデオ ロスの“Loss”の表示を設定します。

値	動作
ON	ビデオ ロスを検出したとき画面右上に“** LOSS”と表示する (**はチャンネル)
OFF	ビデオ ロスを検出しても“** LOSS”を表示しない

※工場出荷時設定 ON



3.日時表示の設定(TIME SIGNAL)

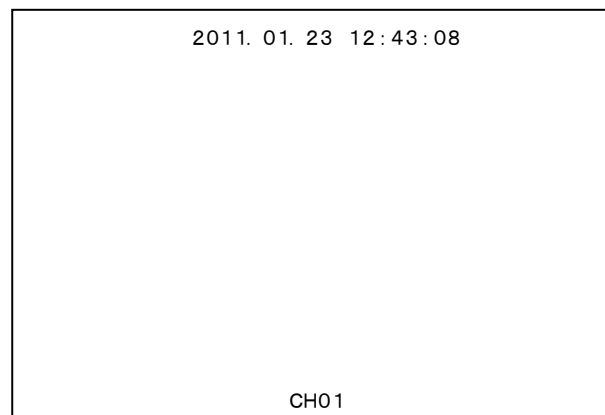
日時表示に関する設定をおこないます。
表示位置は画面上部中央で固定です。

3-1.30SEC.ADJUSTMENT

表示されている日時の“秒”を 30 秒単位で調整します。

“1. 30SEC. ADJUSTMENT”にカーソル(▷)を合わせ決定ボタンを押すと下表のとおり調整されます。

“2. CLOCK ADJUSTMENT”の項目の日時表示の右端の秒の値を見ながら、決定ボタンを押してください。



決定ボタンを押すときの秒の値	調整される時間
00~29(秒)	現在の分の 00(秒)
30~59(秒)	1 分進んで 00(秒)

※メニュー以外の 30 秒調整方法

- 単画面 **1** ボタンと **9** ボタンを同時に押します。

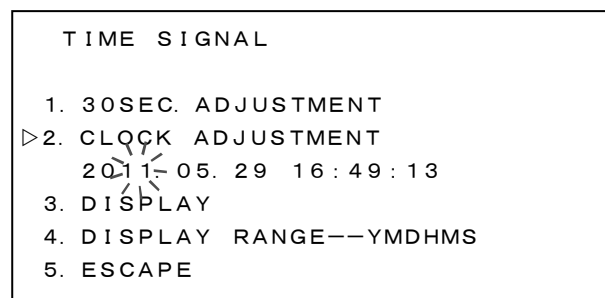


- 背面のアラーム/リモート入出力端子“30 秒補正”に信号入力します。
ただし、メニュー表示中は信号を受け付けません。
(6 ページ ■アラーム/リモート入出力端子の接続例と機能 参照)

3-2.CLOCK ADJUSTMENT

日時の設定をします。

カーソル(▷)で選択し決定ボタンを押すと、左端の値から点滅します。◀,▶ボタンで点滅を移動させ、▲,▼ボタンで数値を変更します。決定ボタンを押すと日時が決定します。



メニュー設定

3-3.DISPLAY

映像出力 1,2 への日時の表示/非表示をそれぞれ設定します。

値	表示
ON	日時を表示する
OFF	日時を表示しない

※工場出荷時設定 ON



TIME SIGNAL DISPLAY

- ▷ 1. VIDEO OUT1-----ON
- 2. VIDEO OUT2-----ON
- 3. ESCAPE

3-4.DISPLAY RANGE

日付の表示方式を設定します。

値	表示
YMDHMS	年.月.日 時:分:秒
YMDHM	年.月.日 時:分
YMD	年.月.日
MDHMS	月.日 時:分:秒
MDHM	月.日 時:分
MD	月.日
HMS	時:分:秒
HM	時:分

※工場出荷時設定 YMDHMS

TIME SIGNAL

- 1. 30SEC. ADJUSTMENT
- 2. CLOCK ADJUSTMENT
2011. 05. 29 16:49:13
- 3. DISPLAY
- ▷ 4. DISPLAY RANGE == YMDHMS
- 5. ESCAPE

4.タイトルの設定(TITLE)

各チャンネルのタイトルを設定します。

各画面のタイトル表示は下表のとおりです。

画面	表示位置	表示文字数
単画面	移動可	8文字
4 分割画面	画面中央下固定	8文字
9 分割画面	画面中央下固定	8文字

TITLE

- ▷ 1. SET CHANNEL SELECT
- 2. POSITION CHANNEL SELECT
- 3. DISPLAY
- 4. ESCAPE

4-1.SET SELECT

チャンネルごとにタイトルを設定します。

各チャンネル 8 文字まで入力できます。

- ①TITLE SET CHANNEL SELECT 画面(右図)で、タイトルを設定したいチャンネルを選択し、決定ボタンを押すと、TITLE SET 画面が表示されます。

TITLE SET CHANNEL SELECT

- ▷ CH. 01-----■■CH01■■
- CH. 02-----■■CH02■■
- CH. 03-----■■CH03■■
- CH. 04-----■■CH04■■
- CH. 05-----■■CH05■■
- CH. 06-----■■CH06■■
- CH. 07-----■■CH07■■
- CH. 08-----■■CH08■■
- CH. 09-----■■CH09■■
- ESCAPE

- ②右図で上から 2 行目 “■■CH01■■” の部分が文字入力範囲(8 文字)で、左端が点滅しています。
“■” と表示されているところはスペースです。

- ③◀▶ボタンで点滅を移動させ、入力したい場所で決定ボタンを押すと、下の文字一覧の同じ文字が点滅します。

- ④文字一覧内の点滅を◀▶,▲,▼ボタンで移動させ、入力したい文字で決定ボタンを押すと 2 行目の文字入力範囲に入力されます。スペースの入力は“o”の左側や“A”の右側などで決定ボタンを押します。

- ⑤ ③と④を繰り返して文字を入力します。

- ⑥最後に 2 行目 “■■CH01■■” の右端へ点滅を移動させると“←”が表示されますので、そこで決定ボタンを押すと入力内容が確定し、前の画面に戻ります。

- ⑦他のチャンネルも①～⑥を繰り返して入力します。

TITLE SET

CHANNEL 01 ■■CH01■■←

Q 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A アイウエオカキクケコ
B C D E F G H I J K L サシセソタチツテト
M N O P Q R S T U V W ナニヌネノハヒフヘホ
X Y Z a b c d e f g h マミムメモヤユエヨ
i j k l m n o p q r s ラリルレロワワンオツ
t u v w x y z - / < > ヤユヨ ” ° ~ : . ▷

メニュー設定

4-2.POSITION CHANNEL SELECT

単画面のタイトル文字の位置を設定します。
チャンネルごとに設定できます。

- ①TITLE POSITION SELECT 画面(右図)で、
タイトル位置を設定したいチャンネルを選
択すると、TITLE POSITION 画面が表示さ
れます。

- ②◀,▶,▲,▼ボタンで点滅しているタイトル
(右図では“CH01”)を移動させ、表示させたい
位置で決定ボタンを押すと位置が決定し、
前の画面に戻ります。

※“ALARM”“01 LOSS”“LOCK”はタ
イトルと重ならないよう参考のため表示
されています。

- ③他のチャンネルも①と②を繰り返して位置
を設定します。

※工場出荷時設定 画面下部中央
※分割画面のタイトル表示位置は固定です。

TITLE POSITION CHANNEL SELECT

▷CH. 01-----■■CH01■■

CH. 02-----■■CH02■■

CH. 03-----■■CH03■■

CH. 04-----■■CH04■■

CH. 05-----■■CH05■■

CH. 06-----■■CH06■■

CH. 07-----■■CH07■■

CH. 08-----■■CH08■■

CH. 09-----■■CH09■■

ESCAPE

ALARM 01 LOSS
LOCK

CH01

4-3.DISPLAY

映像出力 1,2 へのタイトルの表示/
非表示をそれぞれ設定します。
設定したい映像出力(1 または 2)を
選択して決定ボタンを押すと次のメ
ニューに進みます。



TITLE DISPLAY

▷1. VIDEO OUT1

2. VIDEO OUT2

3. ESCAPE

注意 ●映像出力 2 の設定時のメニューには 9 分割の項目は表示されません。

4-3-1.SINGLE SCREEN

単画面へのタイトルの表示/非表示を設定
します。

値	表 示
ON	タイトルを表示する
OFF	タイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON

TITLE DISPLAY VIDEO OUT1

▷1. SINGLE SCREEN--ON

2. DIV. 4 SCREEN--ON

3. DIV. 9 SCREEN--ON

4. ESCAPE

4-3-2.DIV.4 SCREEN

4 分割画面 A,B,C へのタイトルの表示/非
表示を設定します。

値	表 示
ON	タイトルを表示する
OFF	タイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON

メニュー設定

4-3-3.DIV.9 SCREEN

9 分割画面へのタイトルの表示/非表示を設定します。

値	表示
ON	タイトルを表示する
OFF	タイトルを表示しない

※工場出荷時設定 ON

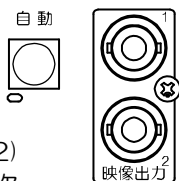
※映像出力 2 を設定するときは、この項目はメニューに表示されません。

TITLE DISPLAY VIDEO OUT1

1. SINGLE SCREEN--ON
2. DIV. 4 SCREEN--ON
- ▷3. DIV. 9 SCREEN--ON
4. ESCAPE

5.自動切換えの設定(AUTO SEQUENCE)

映像出力 1,2 へのオート シーケンス(自動切換え)動作をそれぞれ設定します。



設定したい映像出力(1 または 2)を選択して決定ボタンを押すと次のメニューに進みます。

AUTO SEQUENCE

- ▷1. VIDEO OUT1
2. VIDEO OUT2
3. ESCAPE

5-1.SINGLE SCREEN

単画面のオート シーケンス動作時の各チャンネルの表示時間を設定します。

各チャンネル 00~99(秒)の間で設定できます。

“00”を選択したときは、そのチャンネルはスキップします。映像信号入力のないチャンネルはスキップしてください。

※工場出荷時設定 全チャンネル：03(秒)

※全チャンネルを 00(秒)とすることはできません。

AUTO SEQUENCE VIDEO OUT*

- ▷1. SINGLE SCREEN
2. DIVISION SCREEN
3. MODE-----MIX
4. ESCAPE

AUTO SEQUENCE SINGLE SCREEN V*

- ▷CH. 01-----03SEC.
- CH. 02-----03SEC.
- CH. 03-----03SEC.
- CH. 04-----03SEC.
- CH. 05-----03SEC.
- CH. 06-----03SEC.
- CH. 07-----03SEC.
- CH. 08-----03SEC.
- CH. 09-----03SEC.
- ESCAPE

5-2.DIVISION SCREEN

分割画面のオート シーケンス動作時の各画面の表示時間を設定します。

各分割画面 00~99(秒)の間で設定できます。“00”を選択したときは、その画面はスキップします。

※工場出荷時設定 全分割画面：03(秒)

※全分割画面を 00(秒)とすることはできません。

AUTO SEQUENCE DIVISION SCREEN V1

- ▷1. DIVISION 4A----03SEC.
2. DIVISION 4B----03SEC.
3. DIVISION 4C----03SEC.
4. DIVISION 9-----03SEC.
5. ESCAPE

注意 ●映像出力 2 の設定時のメニューには 9 分割の項目は表示されません。

メニュー設定

5-3.MODE

自動切換え動作時の表示画面のパターンを選択します。

値	表示
MIX	単画面,分割画面の自動切換え
SINGLE	単画面のみの自動切換え
DIVISION	分割画面のみの自動切換え

※工場出荷時設定 MIX

AUTO SEQUENCE VIDEO OUT*

- ▷1. SINGLE SCREEN
- 2. DIVISION SCREEN
- 3. MODE-----MIX
- 4. ESCAPE

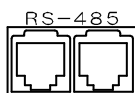
6.通信の設定 (COMMUNICATION)

通信の設定をします。

6-1.SLAVE ADDRESS

複数台の DMV-900 を RS-485 で制御するときの各機の号機を設定します。(00~31)

※工場出荷時設定 00



COMMUNICATION

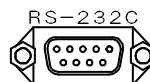
- ▷1. SLAVE ADDRESS--00
- 2. DATA RATE----- 9600bps
- 3. PARITY-----EVEN
- 4. STOP BIT-----1
- 5. DATA LENGTH----8
- 6. ESCAPE

6-2.DATA RATE

RS-232C のデータ レートを設定します。

2400/4800/9600/19200/38400(bps) より選択します。

※工場出荷時設定 9600(bps)



6-3.PARITY

RS-232C のパリティを設定します。

ODD/EVEN/NONE より選択します。

※工場出荷時設定 EVEN

6-4.STOP BIT

RS-232C のストップ ビット設定します。

1 または 2 より選択します。

※工場出荷時設定 1

6-5.DATA LENGTH

RS-232C のデータ長を設定します。

7 または 8 より選択します。

※工場出荷時設定 8

メニュー設定

7.アスペクト比の設定 (ASPECT RATIO)

映像出力 1,2 の各画面のアスペクト比をそれぞれ設定します。

出力映像サイズ(ノーマル/ラージ)によって値が変わります。

(22 ページ 9-5.SCREEN SIZE 参照)

設定したい映像出力(1 または 2)を選択して決定ボタンを押すと次のメニューに進みます。

ASPECT RATIO

- ▷ 1. VIDEO OUT 1
- 2. VIDEO OUT 2
- 3. ESCAPE

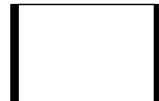
ASPECT RATIO VIDEO OUT 1

- ▷ 1. SINGLE SCREEN-- 4 : 3
- 2. DIV. 4 SCREEN-- 4 : 3
- 3. DIV. 9 SCREEN-- 4 : 3
- 4. ESCAPE

注意 ●映像出力 2 の設定時のメニューには 9 分割の項目は表示されません。

7-1.SINGLE SCREEN

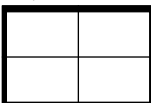
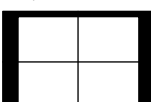
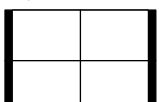
単画面時のアスペクト比を設定します。

単画面 最大 720 画素×480 ライン		映像出力サイズ	
		ノーマル	ラージ
アスペクト比	4:3	672 画素×456 ライン 	704 画素×480 ライン 
	16:9	504 画素×456 ライン 	528 画素×480 ライン 

※工場出荷時設定 4:3

7-2.DIV.4 SCREEN

4 分割画面時のアスペクト比を設定します。

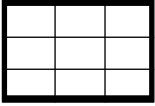
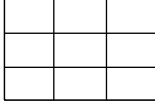
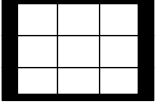
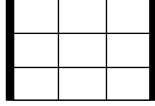
4 分割画面 最大 720 画素×480 ライン		映像出力サイズ	
		ノーマル	ラージ
アスペクト比	4:3	672 画素×456 ライン 	704 画素×480 ライン 
	16:9	504 画素×456 ライン 	528 画素×480 ライン 

※工場出荷時設定 4:3

メニュー設定

7-3.DIV.9 SCREEN

9 分割画面時のアスペクト比を設定します。

9 分割画面 最大 720 画素×480 ライン		映像出力サイズ	
		ノーマル	ラージ
アスペクト比	4:3	672 画素×456 ライン 	708 画素×480 ライン 
	16:9	504 画素×456 ライン 	528 画素×480 ライン 

※工場出荷時設定 4:3

※映像出力 2 を設定するときは、この項目はメニューに表示されません。

8.映像レベルの調整 (VIDEO ADJUSTMENT)

映像レベルを各チャンネルごとに調整します。

VIDEO ADJUSTMENT

- ▷ 1. BRIGHTNESS
- 2. CONTRAST
- 3. SATURATION
- 4. HUE
- 5. ESCAPE

8-1.BRIGHTNESS

1～9 各チャンネルの映像の明るさを調整します。(-25.20～25.00)

値	-25.20	←	→	25.00
明るさ	暗	←	→	明

※工場出荷時設定 各チャンネル -1.57

VIDEO ADJUSTMENT BRIGHTNESS

- ▷ CH. 01----- -01. 57IRE
- CH. 02----- -01. 57IRE
- CH. 03----- -01. 57IRE
- CH. 04----- -01. 57IRE
- CH. 05----- -01. 57IRE
- CH. 06----- -01. 57IRE
- CH. 07----- -01. 57IRE
- CH. 08----- -01. 57IRE
- CH. 09----- -01. 57IRE
- ESCAPE

8-2.CONTRAST

1～9 各チャンネルの映像のコントラストを調整します。(000～200)

値	000	←	→	200
コントラスト	弱	←	→	強

※工場出荷時設定 各チャンネル 100

VIDEO ADJUSTMENT CONTRAST

- ▷ CH. 01-----100p
- CH. 02-----100p
- CH. 03-----100p
- CH. 04-----100p
- CH. 05-----100p
- CH. 06-----100p
- CH. 07-----100p
- CH. 08-----100p
- CH. 09-----100p
- ESCAPE

メニュー設定

8-3.SATURATION

1～9各チャンネルの映像のクロマ色相を調整します。(000～200)

値	000 ←→ 200
クロマ色相	暗 ←→ 明

※工場出荷時設定 各チャンネル 100

VIDEO ADJUSTMENT SATURATION

▷CH. 01-----100p
CH. 02-----100p
CH. 03-----100p
CH. 04-----100p
CH. 05-----100p
CH. 06-----100p
CH. 07-----100p
CH. 08-----100p
CH. 09-----100p
ESCAPE

8-4.HUE

1～9各チャンネルの映像の色調を調整します。(‐181～180)

値	‐181 ←→ 180
色調	マイナス側 ←→ プラス側

※工場出荷時設定 各チャンネル 000

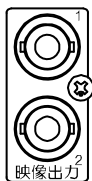
VIDEO ADJUSTMENT HUE

▷CH. 01----- 000°
CH. 02----- 000°
CH. 03----- 000°
CH. 04----- 000°
CH. 05----- 000°
CH. 06----- 000°
CH. 07----- 000°
CH. 08----- 000°
CH. 09----- 000°
ESCAPE

9.その他の設定 (OTHERS)

9-1.VIDEO OUT2

映像出力 2 の出力映像を設定します。



OTHERS

▷1. VIDEO OUT2-----DIV. 4A
2. CONNECTOR IN---ALARM
3. BORDER LINE---OFF
4. POWER ON SCREEN
5. SCREEN SIZE
6. SCREEN PLACEMENT
7. ESCAPE

値	動作	表示チャンネル
AUTO	自動切換え	単画面 1→2→3→4→5→6→7→8→9→分割 4A→4B→4C→単画面 1→2→3…
CH.01 }	単画面 1 }	1 チャンネル }
CH.09	単画面 9	9 チャンネル
DIV.4A DIV.4B DIV.4C	4 分割画面 A 4 分割画面 B 4 分割画面 C	1～4 チャンネル 5～8 チャンネル 9 チャンネルのみ左上に表示し、他は黒色の画面

※工場出荷時設定 DIV.4A

※9 分割画面は表示しません。

9-2.CONNECTOR IN

背面のアラーム/リモート入出力端子の用途を設定します。

値	動作
ALARM	アラーム入力として使用する場合
REMOTE	リモート入力として使用する場合

※工場出荷時設定 ALARM

メニュー設定

9-3.BORDER LINE

分割画面時のボーダーライン(境界線)を設定します。

値	動作
OFF	ボーダーラインなし
BLACK	黒のボーダーラインを表示
WHITE	白のボーダーラインを表示

※工場出荷時設定 OFF

9-4.POWER ON SCREEN

電源スイッチを入れたときに最初に表示する画面を映像出力 1,2 ごとに設定します。

値	VIDEO OUT1	VIDEO OUT 2
AUTO	自動切換え	自動切換え
CH.01	単画面 1	単画面 1
}	}	}
CH.09	単画面 9	単画面 9
DIV.4A	4 分割画面 A	4 分割画面 A
}	}	}
DIV.4C	4 分割画面 C	4 分割画面 C
DIV.9A	9 分割画面	設定できません

POWER ON SCREEN

- ▷1. VIDEO OUT1-----DIV. 9A
2. VIDEO OUT2-----DIV. 4A
3. ESCAPE

※工場出荷時設定 映像出力 1 : DIV.9A 映像出力 2 : DIV.4A

※映像出力 2 は、9 分割画面は表示しません。

9-5.SCREEN SIZE

出力映像サイズを映像出力 1,2 ごとに設定します。

値	動作
NORMAL	ノーマル サイズ
LARGE	ラージ サイズ

SCREEN SIZE

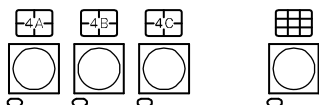
- ▷1. VIDEO OUT1-----NORMAL
2. VIDEO OUT2-----NORMAL
3. ESCAPE

※工場出荷時設定 NORMAL

※画面表示例は 19~20 ページ 7.アスペクト比の設定(ASPECT RATIO) をご参照ください。

9-6.SCREEN PLACEMENT

各分割ボタンを押したときに映像出力 1 より表示される各分割画面にチャンネル 1~9 を割り当てます。



SCREEN PLACEMENT

- ▷1. DIVISION 4A
2. DIVISION 4B
3. DIVISION 4C
4. DIVISION 9A
5. ESCAPE

9-6-1.DIVISION 4*

4 分割 A~C 画面にチャンネル 1~9 を割り当てます。

No.01~04 の位置は下図のとおりです。

No. 01	No. 02
No. 03	No. 04

SCREEN PLACEMENT DIVISION 4*

- ▷No. 01-----CH. 01
No. 02-----CH. 02
No. 03-----CH. 03
No. 04-----CH. 04
ESCAPE

注意 ●同じチャンネルを 2 つ以上同時に表示することはできません。同じチャンネルが 2 つ以上設定されていると“ESCAPE”で前のメニューに戻ることができません。
●映像出力 2 より表示される分割画面にはこの設定は反映されません。

メニュー設定

9-6-2.DIVISION 9

9 分割画面にチャンネル 1～9 を割り当てます。
No.01～09 の位置は下図のとおりです。

No. 01	No. 02	No. 03
No. 04	No. 05	No. 06
No. 07	No. 08	No. 09

SCREEN PLACEMENT DIVISION 9A

▷No. 01-----CH. 01
No. 02-----CH. 02
No. 03-----CH. 03
No. 04-----CH. 04
No. 05-----CH. 05
No. 06-----CH. 06
No. 07-----CH. 07
No. 08-----CH. 08
No. 09-----CH. 09
ESCAPE

注意 ●同じチャンネルを 2 つ以上同時に表示することはできません。同じチャンネルが 2 つ以上設定されていると“ESCAPE”で前のメニューに戻ることができません。

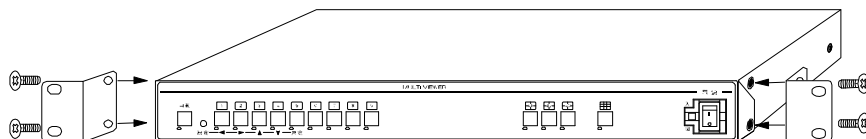
ラック マウント方法

19 インチ ラック (JIS/EIA) への据え付け方法です。

ラック マウント金具につきましては、次ページの**製品仕様** ■別売品をご参照ください。

注意 ●機器の放熱効果を妨げないために、通風孔(側面,底面)をふさがないように設置してください。
●周囲温度 0～40℃の環境で使用するため、他の機器とのすき間を十分確保するように据え付けてください。

金具の取り付けかた



製品仕様

■映像入力方式	NTSC方式準拠
■カメラ映像入力	1.0Vp-p 75Ω終端 BNC端子 9系統(ループスルー付)
■映像出力1	1.0Vp-p 75Ω終端 BNC端子 1系統
■映像出力2	1.0Vp-p 75Ω終端 BNC端子 1系統 出力映像固定
■同期信号出力	D-sub25ピン(メス) SYNC 0.3Vp-p 75Ω終端 不平衡 1系統
■アラーム入力端子	D-sub25ピン(メス) 無電圧メイク/ブレイク接点(TTLレベル) 9系統 パルス幅:100msec.以上 パルス間隔:200msec.以上
■アラーム出力端子	D-sub25ピン(メス) オープン コレクタ DC12V 100mA以下 1系統
■ビデオロス出力端子	D-sub25ピン(メス) オープン コレクタ DC12V 100mA以下 1系統
■リモート入力端子	D-sub25ピン(メス) 無電圧メイク接点(TTLレベル) 11系統
■RS-232C	D-sub9ピン(オス) (RXD,TXD,COMMON) RS-232C信号規格準拠 1系統
■RS-485	モジュラー ジャック(RJ11)×2(ループスルー) 1系統 RS-485信号規格準拠(Half Duplex)
■映像出力1表示	単画面 1~9ch. 4分割画面 A,B,C 9分割画面 自動切換え すべて1/60リフレッシュ ノイズレス切換え
■映像出力2表示	単画面 1~9ch. 4分割画面 A,B,C 自動切換え 固定出力表示(メニューにて選択) すべて1/60リフレッシュ ノイズレス切換え
■オートシーケンス	単画面自動切換え/分割画面自動切換え 切換え時間:約00~99秒に可変
■表示画素	(アスペクト比)4:3または16:9 (映像サイズ)ノーマル/ラージ
■分割画面配置	チャンネル任意割り当て
■アラームモード	INT./EXT. INT.の保持時間は約003~999秒に可変
■タイトル表示	英数字,記号,カタカナ 各チャンネル最長8文字 単画面,4分割画面,9分割画面
■日時表示	年月日時分秒 画面中央上部
■周囲温湿度	0~40℃ RH20~90%(ただし結露しないこと)
■電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz
■消費電力	約15W
■外形寸法	420(W)×300(D)×44(H)(mm) (ゴム足、突起部除く)
■AC入力ケーブル長	約1.7(m)
■質量	約3.5(kg)
■付属品	取扱説明書(保証書含む).....1部
■別売品	・専用リモートコントローラー RMC-900 ・ラックマウント金具
(販売店まで お問合せください)	

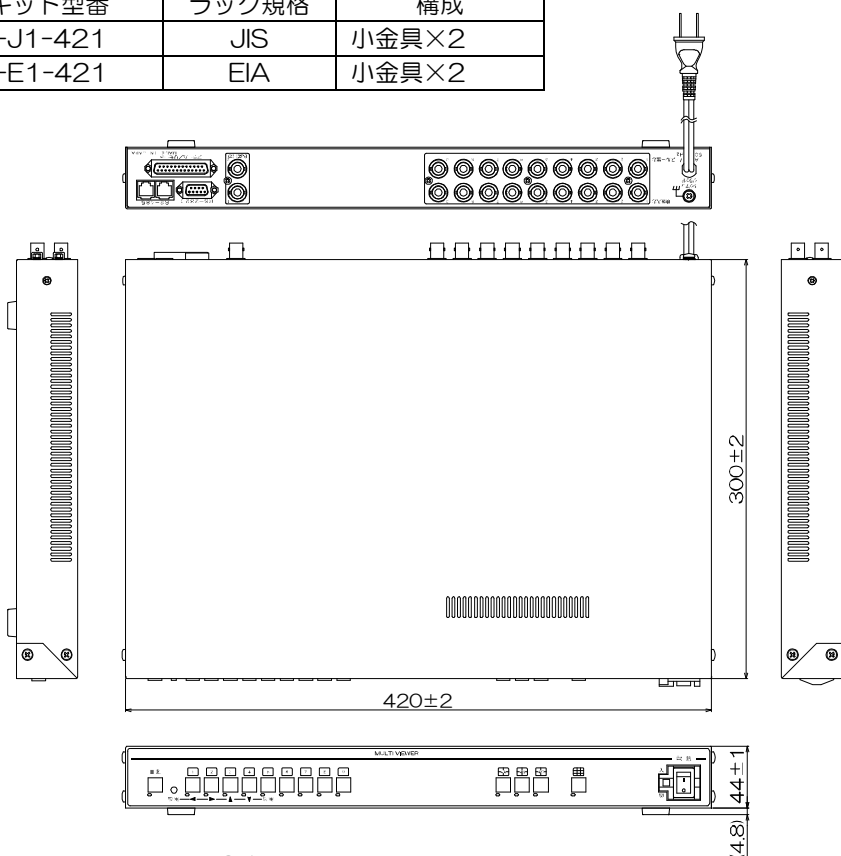
キット型番	ラック規格	構成
RMI-J1-421	JIS	小金具×2
RMI-E1-421	EIA	小金具×2

■外観図

※D-sub端子はインチネジ
#4-40UNCを使用
しています。

※仕様および外観は改良その他の
理由により、予告なく変更
する場合がございます。

※本機は日本国内のみの使用に
基づいて設計・製造されてい
ます。



故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
操作がきかない	●ロック機能がはたらいていませんか
リモートおよび アラーム入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ、リレー接点に 0.01～0.1 μF のセラミックコンデンサーを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

- 本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
 - ・デフォルト セット(7 ページ)して各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
 - ・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。

- 修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名： 9 チャンネル マルチビューワ DMV-900

症状： 設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止機器ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保 証 書

品 名 : DMV-900	本体裏シールの SER. No. (製造番号) をご記入ください N o .	
お客様名 : ご住所 〒 TEL:		取扱販売店名・住所・電話番号 様
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 1 年間	

Artics
株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン 042(742)2110
F A X 042(742)3631
E - M A I L info@n-artics.co.jp
U R L http://www.n-artics.co.jp

発行：2017.05.15